

まるカン2023

ひっかけ
問題

母性看護学

1 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律（育児・介護休業法）で定められているのはどれか。 [第104回 午前35問]

1. 妊産婦が請求した場合の深夜業の禁止
2. 産後8週間を経過しない女性の就業禁止
3. 生後満1年に達しない生児を育てる女性の育児時間中のその女性の使用禁止
4. 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する労働者が請求した場合の時間外労働の制限

育児・介護休業法第17条では、「小学校就学の始期に達するまでの子を養育する労働者であって……子を養育するために請求したときは、制限時間（1月について24時間、1年について150時間）を超えて労働時間を延長してはならない。ただし、事業の正常な運営を妨げる場合は、この限りでない」として、時間外労働の制限を規定している。

妊産婦が請求した場合の深夜業の禁止は労働基準法第66条で、産後8週間を経過しない女性の就業禁止（ただし、産後6週間を経過した女性が請求した場合で、医師が支障がないと認めた業務は除く）については労働基準法第65条で、子どもが小学校に就学するまでに労働者が請求した場合の時間外労働の制限については労働基準法第67条で、それぞれ規定されている。【答え 4】

2 Aさん（30歳、女性）。月経周期は28日型で規則的である。5日間月経があり、現在、月経終了後14日が経過した。
この時期のAさんの状態で推定されるのはどれか。2つ選べ。 [第106回 午前87問]

1. 排卵後である。
2. 乳房緊満感がある。
3. 子宮内膜は増殖期である。
4. 基礎体温は低温相である。
5. 子宮頸管の粘液量が増加する。

現在、Aさんは月経開始から19日目である。月経周期は28日型であり、排卵は月経初日から数えて14日目に起こるため、Aさんは排卵後の黄体期にある。また、乳房緊満感は排卵後に多く分泌されるプロゲステロンの影響によって生じると考えられる。プロゲステロンの分泌が多いと、子宮頸管の粘液量は減少する。その他、この時期は子宮内膜は分泌期で、基礎体温は高温相である。【答え 1、2】

3 配偶子の形成で正しいのはどれか。

[第 109 回 午前 59 問]

1. 卵子の形成では減数分裂が起こる。
2. 精子の形成では極体の放出が起こる。
3. 成熟卵子は X または Y 染色体をもつ。
4. 精子は 23 本の常染色体と 1 本の性染色体をもつ。

配偶子とは卵子と精子のことで、卵子や精子の形成では減数分裂が起こる。卵祖細胞は、減数分裂によって常染色体 22 本と性染色体 (X) 1 本となる。卵子の形成では、極体の放出が起こる。精祖細胞は二度の減数分裂によって、精子 (22 本の常染色体と、X または Y の性染色体 1 本) となる。【答え 1】

4 次の文を読み、以下の問題に答えよ。

35 歳の初産婦。妊娠 38 週 0 日。昨日午後 8 時に陣痛が開始し、本日の午前 1 時に入院した。午後 1 時に羊水流出感があり、診察で破水と子宮口全開大が確認された。午後 3 時 30 分に児娩出、午後 3 時 45 分に胎盤娩出となった。分娩時出血量は 600mL であった。分娩経過のアセスメントで正しいのはどれか。

[第 99 回 午後 112 問]

1. 早産である。
2. 早期破水である。
3. 分娩所要時間は 19 時間 30 分である。
4. 分娩時出血量は正常範囲を逸脱している。

分娩時の出血量は 500mL までが正常であるため、600mL は正常範囲から逸脱している。分娩時の出血量が正常から逸脱する場合には、子宮復古状態を確認し、弛緩出血のリスクがないかを確認する。この問題では、正常産 (37 週 0 日から 41 週 6 日まで) の定義、早期破水のほかに前期破水や適時破水など破水の定義について、あらかじめ理解しておくことが重要になる。また分娩所要時間とは、分娩第 1 期から第 3 期までに要した時間のことであり、設問から、分娩所要時間は 19 時間 45 分になる。【答え 4】

5 正常の分娩経過で正しいのはどれか。

[第 100 回 午後 74 問]

1. 第 1 頭位では右臍棘線上で胎児心音を聴取する。
2. 陣痛周期が 10 分以内になった時点を分娩開始にする。
3. 排臨は胎児先進部が陰裂間に常に見えている状態である。
4. 分娩第 2 期は子宮口全開大から胎盤が娩出するまでである。

第 1 頭位では児背が母体の左側に位置するため、胎児心音の聴取部位は左臍棘線上になる。3 は発露の説明である。排臨は、陣痛発作時に胎児先進部が陰裂間から見えるが、間欠時には見えなくなる状態をいう。4 の分娩第 2 期は子宮口全開大から胎児が娩出するまでであり、胎盤の娩出は第 3 期である。【答え 2】

6 正期産で出生した生後 3 日目の女児の状態で、異常が疑われるのはどれか。

[第 100 回 午後 75 問]

1. 平坦（へいたん）な大泉門
2. 伸展した四肢の姿勢
3. 性器からの少量の出血
4. 手掌に触れたものを握る動作

正常な新生児は上肢・下肢を屈曲した WM 型姿勢をとる。四肢が伸展した姿勢がみられる場合は、脳神経系の異常を表すサインである。新生児の観察では、バイタルサインや黄疸の値、原始反射、悪心・嘔吐の有無などから統合してアセスメントし、異常の早期発見に努めることが重要である。

1 の大泉門が陥没している場合は、脱水が疑われる。3 の生後 3～7 日ごろの女児にみられる性器からの少量の出血は、新生児月経とよばれ生理的な現象である。4 は手掌把握反射である。【答え 2】